

資本家の頑迷官憲の取締りが厳しいので、能業團は一時休戦を宣し、再起するといふ決議を七日夜の幹部會にて協議し九日より就業することとなつた。

各組合を代表せる最高幹部會は審議の上休戦を宣し九月九日より入場することを決議す

大正十一年九月七日

大阪機械工作所爭議團

決議

◇決裂したる労働組合總聯合創立大会

九月三十日大阪天王寺公會堂に開かれた労働組合聯合創立大會は不幸にして決裂の止むなきに至つた。

抑も昨年の初頭、尼ヶ崎、東亞セメント會社の爭議を振り出しに、阪神に渦巻いた労働争議は、資本家階級の長夜の夢を破つた。彼等は猝猛なる労働者の闘争に備ふる爲めには資本家も又團結せざるべからず考へ、皮を命合を重ねて資本家同盟の研究をした。そして階級闘争を恐れる彼等の事にて表面に具體的には表れないか陰密に一種の連絡が出来た。

此の資本家の共同策略を見透した我が組合の加盟する關西労働同盟會は之に對抗すべく、去る

四月一日の大會に於て『名實伴ふ全國的總同盟を組織する事』を決議した。實に本年の總聯合の運動は之れに端を發してゐるのである。

此の決議に刺激されてか東京方面でも總聯合の運動を起しかけたので五月八日の總同盟の中央委員會では此れ等の組合と協同して總聯合の運動を開始する事にした。

此れより少し以前に信友會の野村幸太郎君は、大阪の非總同盟系の組合を糾合して組合同盟を組織し以て總同盟に對抗せんとした。が、向上會、交通労働等に逃げられて、只僅かに大阪鐵工組合

其他三の小組合のみを以て、組合同盟を組織した。

大阪鐵工組合は人を知る如く『毎月二百圓迄運動費を出してやるから友愛會の様でなくオトナシイ團體を造つてくれ』この資本家の御聲掛けりで成立し、資本家の援護の元に發達し來つた協調主義の團體である。そして坂本君等が資本家の援護の元に大きな顔をしてノサ張つてゐた昔の形は何處へやら、其時輿論の攻撃に會つて雪隠詰めに成つてゐる時『渡しに舟』と野村君の手を通じて信友會等と握手し以て當時の苦境を脱せんとした。

斯くして成立した組合同盟は労働週報等を利用して盛んに我組合の惡聲を煽り放つた。殊に七月七日の大阪鐵工組合代議員會では『總同盟がその組織を根底より解體するに非されば總聯合には絶